

第27回生涯学習フェスティバル 一年間の学びの成果を発表



①24体の木の像で構成される正福寺十王像を展示した文化財企画展②展示作品に見入り足を止める来場者③羊毛での子羊作り体験④マールアート作り体験⑤押し花しおり作り体験

10月28日から29日の2日間、第27回生涯学習フェスティバルが社会体育館の柔剣道室で開催され、生涯学習サークルや文化団体などが、一年間の取り組みの成果を披露しました。

作品展示コーナーでは、写真や絵画、書道、手芸作品など約530点の作品が展示され、来場者は一つひとつの作品に足を止め素晴らしい出来栄えに感心した様子で見入っていました。

今年度は文化財企画展を開催し、町指定文化財の正福寺（冬部）十王像を特別展示しました。文化財保護委員による解説も行われ、来場者は普段目にするこゝろがない十王像と説明文を熱心に見ていました。

学びの体験コーナーでは、押し花を使ったしおり作りやビーズを使ったマールアート作り、羊毛での子羊作り、UVレジンアクセサリー作りの4つの体験教室が開催され、約200人が参加しました。参加者は楽しく創作に取り組み、個性豊かな作品を完成させました。

第5回 岩手地区合唱祭 ～美しい歌声を披露～

第5回岩手地区合唱祭は11月19日、葛巻小体育館で行われ、町内外から約300人が訪れて鑑賞しました。

葛巻町のほか岩手町、八幡平市、滝沢市、雫石町の5市町9団体と葛巻小学校合唱クラブが出演し、どの団体も美しい歌声を披露しました。

葛巻小学校合唱クラブは「いまだよ」女声合唱組曲「水のいのち」から「川」の2曲を、葛巻コーロアローは「時代」「365日の紙飛行機」「恋のフーガ」の3曲を披露しました。発表が終わると会場を埋め尽くすほどの来場者たちから大きな拍手が沸き上がりました。

葛巻コーロアローで参加した齋藤誠子さん（下町）は「多くのお客さんの前で練習の成果を発揮し、最高の合唱を披露することが出来ました。他のコーラスグループの合唱にも感動しました。これからも仲間と共に楽しく活動を続けていきたいです」と抱負を話しました。



岩手地区合唱祭で美しい歌声を披露した葛巻小学校合唱クラブの児童たち⑤と葛巻コーロアローの皆さん⑥

「午前四時 足跡残す 狐かな」 上打田内 龍弥さん（葛巻中3年）の作品

まなびい 掲示板

▶第37回町子ども芸術展を開催
～子どもたちの作品を鑑賞しましょう～

町内小中学生の書道、絵、工作などが一堂に展示されます。お誘い合わせのうえご覧ください。

■日時 12月1日(金)から10日(日)まで
9:00～19:00

■場所 総合センター2階 産業経営相談室

▶サンタが家にやってくる!
～訪問家庭募集～

町青年連合協議会では、「サンタが家にやってくる!」の訪問家庭を募集しています。

■日時 12月25日(月) 18時から

■内容 申し込みのあった世帯に、サンタがプレゼントを届けます。希望者には申込者が用意したプレゼントも渡します。

■対象 小学2年生以下の子ども・70歳以上の高齢者

■応募 専用の申込書またはハガキに、届け先住所、氏名、年齢、保護者氏名、電話番号、対象者の将来の夢を記入し申込先へ提出。

■申込先 〒028-5495 葛巻町公民館
「サンタが家にやってくる!係」
※12月8日(金)締切

■参加費 1人につき500円(プレゼント代)

☎町青年連合協議会事務局
(町公民館 ☎66-2111 内線163)

平成29年度「郷土芸能発表会」開催

町郷土芸能団体連絡協議会は、平成29年度郷土芸能発表会を開催します。同協議会に加盟している12団体と岩手町の沼宮内七ツ踊り保存会が出演し、郷土芸能や民謡などを披露します。

お誘い合わせのうえご来場ください。

■日時 12月10日(日) 13:00～15:30

■場所 葛巻小学校体育館

※当日は上履き、下足袋をご持参ください。

■入場 無料

☎教育委員会(内線276)



◀専門念仏剣舞△葛巻神楽

12月からプールの開放日時を変更します

葛巻小屋内プールの開放日時を12月から3月まで、次のとおりに変更します。

■開放日 毎週水・金・日曜日
(冬期間、月曜日はお休みです)

■開放時間 水・金曜日 18:00～21:00
日曜日 13:00～17:00

■その他 12月28日(木)～1月5日(木)の間はお休みします。

☎教育委員会(内線272)

『ザ・町工場』

諏訪 貴子 作

女性社長の奮闘記第2弾。創業者である父の急逝を受け、主婦から社長になった町工場の2代目。リーマンショック後、業績低迷が続く会社を突然継ぐことになった彼女は、どのようにして社業を復活させたのか。「生きた教科書」として、すべてのビジネスパーソンに参考になる一冊です。

『盤上の向日葵』

袖月 裕子 作

天木山山中で発見された白骨死体。唯一残された手がかりは初代菊水月作の名駒のみ。それから4カ月、叩き上げ刑事・石破と、かつて棋士を志した若手刑事・佐野は真冬の天童市に降り立つ。向かう先は、世紀の一戦が行われようとしている竜昇戦会場。果たしてその先で二人が目撃したものとは!

『よ・だ・れ』

小風 さち 作

「あーちゃんがわらうとよだれがでます。たあ たあ たあ」。赤ちゃんは笑ったり怒ったり泣いたり、表情がくるくる変わりますが、そのたびに出来るのがよだれ。よだれをさまざまな擬音語で表現した独創的な言葉と、赤ちゃんの表情がたまらなくかわい絵本です。

● 開館時間：午前8時30分～午後7時
● 休館日：年末年始

公民館
図書室から
本の紹介